

おおぞみ



広報 No.195

KOHO OGIMI 2011年6月号

大宜味

「健康長寿の
いきいき輝く
文化の村」



梅雨に映える 彩り豊かなあじさいの花

撮影場所：宮城新栄さん宅（根路銘区）の庭先

「健康長寿のいきいき輝く文化の村」実現に向け

平成23年度大宜味村施策説明会

平成23年度施策の概要と予算等について村民に説明すると同時に、村民からの意見や要望を集約し、効果的かつ効果的な政策展開に役立てようと、平成23年度大宜味村施策説明会が5月17日、村農村環境改善センターで行われました。

はじめに、島袋義久村長が今年度を実施予定の事業や、イベント等に言及するとともに「行政効果が生活の中で実感できる『健康長寿のいきいき輝く文化の村』の実現のため村政運営をしていく」と決意を述べました。

説明会には、村民や職員ら約七十名が参加。各担当課・室長から今年度の重点施策の概要や予算等の説明を受けました。参加者からは、現在整備が進んでいる「結の浜」について防災上の問題や、結の浜はどの字に入るのか、などの質問が出ました。担当課からは「設計時に防災面でクリアしているが、今後も防潮林や防風林などを含めた対策を講じる必要がある」とし、字区の問題では、「現在、団地は行政区の扱いとして塩屋区になっている。『結の浜区』として新しくつくることも含めて検討している段階」と話しました。また、東日本大震災が発生した際、大宜味村にも津波警報が発令されたこともあり、村の防災計画の見直しや、今後の計画の検討への質問もあがりました。担当課からは、村の防災計画が平成22年に作成されていることに触れ、

「これまでの計画の見直しではなく、今回の震災を踏まえた上で、村全体での具体的な行動計画を立てるため、役場内で話し合っている」としました。

他にも、景観形成条例や若者の定住に関連する雇用問題など、多くの要望や提言などがありました。



説明会には多くの村民が参加しました。

平成23年度重点事業

課局室名	事業名
総務課	南米移住者子弟研修生受入事業
	大宜味村地域防災計画・災害時避難場所整備
	第4次行政改革の構築
	防災無線デジタル化沖縄県事業の推進と対象外地区の村単独事業の実施
	世界のウチナンチュ大会・大宜味村大会の開催
	農業委員会選挙
村史編纂室	村史編纂業務
会計課	出納業務
	決算の調整業務
	財産台帳の整備
財務課	財政健全化対策
	公会計モデルにおける連結財務書類作成
企画観光課	村税の徴収率の向上
	結の浜土地利用計画
	長寿と癒しの森整備計画
	第3次国土利用計画策定
	第4次総合計画後期計画策定
	定住促進団地の分譲
	地域新エネルギー導入事業の促進
村勢要覧の作成	
住民福祉課	村立診療所整備事業
	特定検診の受診率の向上
	乳幼児医療費助成
	総合福祉センター施設設備
	旅券申請受付・交付事務
産業振興課	農業振興事業
	活性化センター管理事業
	農林漁業特別対策事業
	造林事業
	水産業再生支援事業

課局室名	事業名
産業振興課	環境・生態系保全活動事業
	漁港整備
	地域産業創造支援事業
	雇用再生特別交付金事業
	緊急雇用事業
	重点分野創出事業
シークワサー振興室	特産品（シークワサー）加工施設の適正な運営
	病害虫の適正な防除
	平成23年度改訂版の大宜味村シークワサー振興戦略に基づいた戦略展開
農業委員会	栽培技術の向上
	耕作放棄地解消
建設環境課	農地制度円滑化事業
	道路の整備・維持
	村営住宅関連の整備
	河川及び集落内排水路の整備
	簡易水道の整備・維持
	下水道の整備・維持管理
教育委員会	環境衛生事業の推進
	生涯学習の推進
	学力向上対策事業の充実
	学校教育の充実
	青少年健全育成の充実
	社会教育の充実
	文化の振興及び文化財の保存の活用
	体育・スポーツの振興
	国際化・情報化への対応
人材育成事業の充実	
教育行政の充実	

島袋義久村長

被災地石巻市と 西会津町をお見舞い訪問

島袋義久村長と職員2人、宮城県出身の宮城健隆根路銘区長は4月24日から27日までの期間、東日本大震災で被災した宮城県の石巻市と、福島県の西会津町をお見舞い訪問しました。島袋義久村長らは、石巻市役所で亀山紘市長らを、西会津町役場で伊藤勝町長らを訪問し、今後、村の支援として何ができるかを話し合いました。

島袋義久村長は、「これから復興には時間がかかると思うが、村としてできることを協力していきたい」と激励しました。また現地を視察したことで「防災計画の重要性を強く感じた」と村での取り組みについても語りました。

石巻市は、村根路銘出身の宮城新昌さんが牡蠣の種苗・養殖研究の最適地と選び、研究・開発に取り組んだ地であり、西会津町は「体験の翼」交流事業として本村の児童たちと毎年交流があります。



石巻市の亀山紘市長(写真左から2番目)を訪問



伊藤勝町長から状況を聞く島袋義久村長

平成23年度大宜味村シークワーサー 産地振興協議会 定期総会

シークワーサー産地振興協議会(会長 島袋義久)の総会が5月2日(月)、村農村環境改善センターで開催されました。議案審議の中で、平成21年度にシークワーサー振興室とシークワーサー産地振興協議会で協同策定した「シークワーサー振興戦略」の平成23年度改訂が提案され、青切り用(酢の物)の生産出荷計画を100t、フルーツ用(果物)の生産出荷を200tと目標値を定めました。また、青切り用とフルーツ用の生産及び消費拡大に継続して取り組むことや、シークワーサーの花まつりを観光事業としての定着化を目指し、低樹モデル園地づくりに向けた栽培技術指導を関係機関と連携して取り組んで行くことを決議しました。



総会であいさつする島袋義久村長



5月11日から10日間、「見えますか小さな子ども大きな命」をスローガンとした春の全国交通安全運動が実施されることに伴い、村でも出発式(主催…大宜味村交通安全推進協議会)が11日、役場第2会議室で行われました。式には、名護警察署の山根正敬副所長や名護地区交通安全協会の野原幸子会長のほか、村内からも、区長会や村内学校関係者、村業者会など約80名が参加し、交通安全の大切さを確認しました。

島袋義久村長は「一人の悲しみは、全体の悲しみにつながる。お互いに声を掛け合い、交通安全のルールとマナーを守る環境づくりをしていきましょう」とあいさつ。式後は、車両19台でパレード行い、交通安全のルールとモラルを呼びかけました。

沖縄県は飲酒運転検挙率が全国的に高く、飲酒運転を根絶しようと平成21年には「飲酒運転根絶条例」が制定されています。村内の動向では、平成23年3月末現在、飲酒運転で3件の検挙があり、人口千人当り検挙件数において県内でワースト2です。



交通安全の大切さを呼びかける島袋義久村長

新エネルギーの

導入に向けて



風力発電設置住民説明会

沖縄電力が、根路銘にある村有地（石山展望台付近）に風力発電設備の導入を計画していることに
関して、近隣住民への周知及び情報の共有化を図
るため、設置場所の近隣区域である根路銘、饒波、
押川、大宜味の各公民館で住民説明会を行いました。
また、全村民を対象とした説明会も24日、村
農村環境改善センターで開催しました。

住民説明会には、沖縄電力から玉城正裕部長ら
が出席し、説明を受けた住民からは、宮古島市の
ように台風で倒壊する危険性や、風車による地デ
ジへの影響な
どの質問がで
ました。沖縄
電力は、倒壊
への懸念に対
して「宮古島
での件を検証
し、設計を改
良したので倒
壊の心配はな
いだらう」と
回答。



押川区での住民説明会の様子

地デジへの影響については、糸満市の場合と異
なり、大宜味村では地デジの電波に影響を与える
位置になく問題ないと説明し、「もし影響が出た場
合、こちら（沖縄側）でその対策はとる」としま
した。また、風力発電による騒音や低周波音が問
題になっているという意見に対しては、冲電グ
ループで13ヶ所21基の風車があるが「これまで苦
情を受けたことはない」とした上で、「現在、環境
省が調査中であり、低周波音についての新しいガ
イドラインが
作られれば、
それに従う」
と回答しまし
た。

他にも、工
事の際にはで
きる限り村内
業者を使って
欲しいという
要望や、きれ
いな山並みの
風景を壊さな
いように設置
してほしいと
いった意見も
上がりました。



(イメージ図)

石山展望台付近に設置が予定されている風力発電設備
(イメージ図)

新エネルギーについて紹介していきます。

新エネルギーとは、太陽光や風力、水力、バイオマス等の地
域に潜在的に存在する環境に負荷の少ない再生可能エネルギー
のことです。村では、新エネルギー全般に関する指針を平成
20年度に「地域新エネルギービジョン」としてまとめました。
今回の大容量風力発電の誘致は、その中で謳われている重点プ
ロジェクトの一つとして位置づけられているものです。

同ビジョンでは、行政、村民、民間業者との協同による新エ
ネルギーの推進を基本理念として掲げ、「環境と共生したむら
づくり」の実現を目指しています。そこで、村民や事業者の
方々と情報を共有化し、新エネルギーを活用したむらづくりを
ともに推進していきたいと考え、今後、同ビジョンの内容を踏
まえた新エネルギーに関するコラムを定期的に掲載したいと思
います。

導入が予定されている 風力発電設備の概要

整備が予定されている風力発電設備2基は、県
内最大級となる2000キロワットの設備で、年
間約800万キロワット時を発電し、一般家庭約
2200世帯分の電力使用量が賄える試算となり
ます。また、火力発電で同じ電力量を発電する場
合に比べ、年間約7000トンの二酸化炭素が削
減できる見通しとなっています。稼働は2013
年4月予定。

「緑の自然とぶながやの心」を胸に 県植樹祭開催



「広げよう 緑の自然とぶながやの心」をテーマに全島緑化推進運動第62回沖縄県植樹祭（主催…沖縄県、大宜味村、沖縄県緑化推進委員会）が5月14日、結の浜で開催されました。植樹には塩屋小学校の緑の少年団や上原良幸副知事、一般参加者ら約700名が参加。「緑の美ら島づくり」を目指し、ハイビスカスやツバキの苗木1500本を植樹しました。

式典は、喜如嘉獅子舞クラブの勇壮な演舞で幕開けし、島袋義久村長は「みどり豊かな自然を護り育てる心を後世に引き継ぎ、村民総ぐるみで緑化運動を推進していきたい」と決意を述べました。その後、塩屋小学校緑の少年団の宮城七珠（ななみ）さん（6年）、宮城元（はじめ）君（6年）、名嘉翔也（しょうや）君（6年）が「私たちは、豊かな緑や花々がもたらす大きな恵みに感謝し、緑を大切に守り育てます」と力強く大会決議を読み上げ、拍手による採択を受けました。

式典後、参加者らはそれぞれの植樹ポイントに移動し、立派に成長するようお願いを込め、苗木を一本一本丁寧に植えました。

大会決議を読みあげる大役を務めた宮城元君は「これからも緑を大切にしていきたい。また、植えた場所に水をあげにきたい」と目を輝かせました。



真剣な表情で苗木を植える児童ら



子どもと一緒に植樹を行う島袋義久村長



堂々と大会決議を読み上げた塩屋小学校緑の少年団の児童ら

喜如嘉保育所で避難訓練

喜如嘉保育所で5月20日、津波を想定した避難訓練が行われ、保育士やばら組の園児21人が万が一に備え避難経路や避難場所の確認を行いました。喜如嘉8班の住民が主体となり、喜如嘉駐在所の大城聡さん、喜如嘉区長の大山美佐子さん、会計の儀保直弘さん、芭蕉布工房の職員らの協力のもと、避難場所として想定した喜如嘉の山の中腹まで約500メートルの道のりを、園児らは確認しながら歩きました。

今回の訓練を計画した大山章さんは「今後も定期的に実施できるように取り組みたい」と意欲を見せました。同所の与那嶺照子所長は「地域で子ども達を守る体制ができていることを大変心強く思う」と地域の協力を感謝しました。



避難経路を確認しながら歩く園児ら

地域にある緑を大切に 「塩屋小学校緑の少年団」結団式

塩屋小学校で4月25日、塩屋小学校緑の少年団（団長＝山入端きよみ校長）の結団式が開かれ、同小の4～6年生23人が入団しました。県内では56番目となる発足で、村内では初。結団式には、平良宏教育長や長間孝緑化推進委員会理事、地域の指導者らが出席しました。

団長の山入端きよみ校長は「地域にある豊かな自然に感謝するだけでなく、守り育てる活動を通して次の世代にもつなげていきたい。そして、緑豊かな大宜味村を誇りに思えるような子どもに育てて欲しい」と期待を込めました。



緑あふれるふるさとづくりを誓った団員ら

お知らせ

暮らしに役立つ
情報コーナー



平成23年度 子ども手当について

大宜味村において平成22年度から子ども手当を受給されている方については、引き続き平成22年度と同様の仕組みが平成23年9月分まで、暫定的に継続されることになりました。よって、子どもの支給対象年齢や支給金額は、9月分まではこれまでと同様になります。また、今年度においては、毎年実施している「現況届」は必要ありません。

※新たに受給資格が生じた方や、変更が生じた方は申請や届出が必要です。

【支給対象となる子ども】

・0歳～15歳になった以後の最初の3月31日までの子ども（中学終了前まで）

【支給金額】

・対象の子ども1人につき月額1万3千円

お問い合わせ先

大宜味村役場
住民福祉課
TEL(0988)44-3003

春の行政相談所開設 —6月24日—

◎相談内容

医療保険、年金、老人保健・福祉、雇用保険、交通安全、戸籍、道路、環境衛生、登記、窓口の対応、障害者への配慮などなんでもどうぞ

◎行政相談委員が相談に応じています。



相談は無料、秘密は守ります。

行政相談委員は山城 清安さんです。
(総務大臣委嘱)

日時：平成23年6月24日(金) 13:30～16:30
場所：大宜味村役場第2会議室(旧法務局)

◎国民と行政を結ぶホットライン

総務省沖縄行政評価事務所の行政苦情110番
TEL 098(867)1100 FAX 0570-090110
(受付時間は、平日の8:30～17:15まで。時間外は留守番電話対応)

防災一口メモ

台風シーズンに向けて

～最新の台風情報を活用して災害に備えましょう～

今年もいよいよ本格的な台風シーズンに入ります。気象台では、台風の影響が予想されると、「台風に関する気象情報」などを発表します。台風の接近や通過時には大きな被害が発生するおそれがありますので、テレビ、ラジオ、インターネットなどから情報を入手し、早めの対策を心がけましょう。

※沖縄気象台HPからの入手方法アドレス
(<http://www.jma-net.go.jp/okinawa/>)

台風情報(例:3日先まで)



台風経路図や台風進路予報(5日先まで)、台風の暴風域に入る確率などが確認できます。

狂犬病予防接種のお知らせ



●1回目 平成23年6月8日(水)

字名	注射接種場所	時間(所要時間)
津波	津波公民館	9時15分～9時30分(15分)
宮城・白浜	宮城公民館	9時40分～9時50分(10分)
江州	江州公民館	10時10分～10時25分(15分)
大保・押川	大保公民館	10時40分～10時50分(10分)
田港	田港公民館	11時00分～11時10分(10分)
屋古	屋古公民館	11時20分～11時30分(10分)
塩屋	塩屋公民館	11時40分～12時00分(20分)

字名	注射接種場所	時間(所要時間)
上原	上原公民館	13時00分～13時10分(10分)
根路銘	根路銘公民館	13時20分～13時30分(10分)
大宜味・大兼久	大宜味村役場前	13時40分～13時50分(10分)
饒波	饒波公民館	14時00分～14時10分(10分)
喜如嘉	喜如嘉公民館	14時20分～14時40分(20分)
謝名城	謝名城公民館	14時50分～15時00分(10分)
田嘉里	田嘉里公民館	15時10分～15時30分(20分)

●2回目 平成23年6月19日(日)

字名	注射接種場所	時間(所要時間)
津波・宮城・白浜・江州・大保・押川・田港・屋古・塩屋	塩屋公民館	10時00分～10時30分(30分)
上原・根路銘・大宜味・大兼久・饒波・喜如嘉・謝名城・田嘉里	喜如嘉公民館	11時00分～11時30分(30分)

都合により、多少時間がずれる場合があります。飼犬の糞の始末などマナーに気を付けましょう。お問い合わせ先 大宜味村役場建設環境課 TEL0980-44-3280

シークワーサーの肥培管理を よるしくお願い致します

これまでのシークワーサーは肥料をあまり入れなくても大丈夫ということとで粗放的に栽培されてきました。

しかし今後、**安定的に果実を生産するためには肥料を入れてきちんとした肥培管理をする必要があります。**

今の時期であれば生理落果の終了後に果実肥大を促進させるために施用します。基本的には「みかん専用1号」、「有機706」を施用します。樹の大きさや樹齢によって量を調整する必要がありますが、基本的には下の表のように計画的に4回に分けて施用して下さい。

なお、施用後はかん水を行い、肥料の吸収を促します。

また、土壌診断を行い自分の園地の適正施肥量を把握することも重要です。

(表) 結果樹の施肥量(10アール当たり)

	年間施肥量	1回あたり ^(※1)	1本あたり ^(※2)
みかん専用1号	210Kg	52.5kg	473g
有機706	300Kg	75.0kg	676g

施肥時期の目安は2月、5月、8月、10月頃です。

※1：4回に分けて施用すること。

※2：10アール当たり111本植えて換算(幅3m×3m)

詳しい話はシークワーサー振興室まで
(0980-44-3084)

パイナップルを栽培している皆様へ

未承認の遺伝子組換えパイナップルが見つかりました
平成23年4月21日、台農5号として販売されている種子が、遺伝子組換え体であることが判明しました。そこで：

「台農5号」の栽培圃場を探しています

・ご自身で栽培している品種が不明の場合であっても、「台農5号」は容易に見分けが可能です。左記を参考に、栽培品種のご確認をお願い致します。

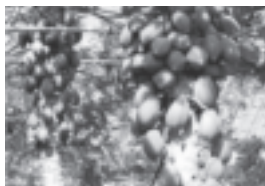
・また、ほ場周辺に、「台農5号」と思われるパイナップルが生えている場合でもご連絡をお願い致します。

「特徴」

- ・他の品種と比較し葉柄が赤い
- ・実の形・雌株は楕円、両性株は長楕円



台農5号(両性株)



台農5号(雌株)



(参考) 別品種の葉柄

葉柄が緑色→台農5号ではない。

お問い合わせ

(産業振興課) 0980-44-3232

関連URL

(<http://www.maff.go.jp/>) 農林水産省HP

国民年金免除申請

平成22年7月～平成23年6月までの免除申請

(平成23年7月まで)

※希望される方はお早めに役場へお越しください！
また平成23年7月～平成24年6月分の申請は平成23年7月からです。

【注意】

住民税申告または確定申告されていない方は免除できません。
離職票や雇用保険受給者資格証などをお持ちの方はご持参ください。



ご質問等は 大宜味村役場 住民福祉課までご連絡ください。
電話：0980-44-3003 前田

～メッシュだより～

①認定NPOに認定されました。

認定NPOとは、国税庁長官から認定された団体です。県内では2番目の認定となり、寄付金について課税上有利になるなど恩恵が受けられます。

②名護事務所再開

約1年ぶりに名護事務所が再開し、スタッフ2名が常駐しています。北部地域の皆様に親しみをもって支えていただけるよう頑張ります。お近くにお越しの際は、お気軽にお立ち寄り下さい。

③メッシュヘリ耐空検査

メッシュヘリは航空法に定められた耐空検査の為、平成23年6月初旬まで運休となります。その間は沖縄県ドクターヘリやMESHドクターカーでの対応になります。

認定NPO法人メッシュ・サポート名護事務所
名護市宇茂佐1712-3番地(北部医師会病院内) 電話 0980-54-1006

平成23年度 各種団体役員

■平成23年度 大宜味村区長会名簿

役員	行政区	氏名	事務所の住所		電話番号	
			メールアドレス	事務所他	自宅・携帯電話	
	田嘉里	山城 哲也	田嘉里472 takazato@vill.logimi.okinawa.jp	事 3026	44-3134 090-6863-1901	
	謝名城	比嘉 博信	謝名城36 jyanagusiku@vill.logimi.okinawa.jp	事 3030	44-3457 090-9788-3423	
	喜如嘉	大山美佐子	喜如嘉777-1 kijyoka@vill.logimi.okinawa.jp	事 3809	44-3910 090-3792-2396	
	饒波	山城 初子	饒波22 nuuha@vill.logimi.okinawa.jp		44-3838 090-1511-8511	
	大兼久	前田 正宏	大兼久30 ookaneku@vill.logimi.okinawa.jp	売 3241	44-3820 090-6863-3721	
	大宜味	山城 宗隆	大宜味189 oogimi@vill.logimi.okinawa.jp		44-3110	
	根路銘	宮城 健隆	根路銘61 nerome@vill.logimi.okinawa.jp		44-3411	
	上原	友寄 景光	上原193 uehara@vill.logimi.okinawa.jp		44-3608 090-8291-6471	
	塩屋	知念 章	塩屋371-2 sioya@vill.logimi.okinawa.jp	事 2453	44-2878	
	屋古	真謝 清	屋古17 yako@vill.logimi.okinawa.jp		44-2947 080-6527-1247	
	田港	前田 福也	田港80 taminato@vill.logimi.okinawa.jp	売 2715	44-2713	
	押川	照屋 章	押川156 osikawa@vill.logimi.okinawa.jp	事 2460	44-2353	
	大保	我那覇宗徳	大保1-17 taiho@vill.logimi.okinawa.jp		090-5385-7962	
	白浜	親川 富成	白浜146 sirahama@vill.logimi.okinawa.jp		090-9584-6717	
	宮城	前田 文孝	宮城10 miyagi@vill.logimi.okinawa.jp		44-2727	
会長	江洲	川村 博樹	白浜442 esu@vill.logimi.okinawa.jp	事50-5026	44-2922 090-9785-7268	
副会長	津波	屋良 朝之	津波620 tuha@vill.logimi.okinawa.jp	事 2518	44-2263	

■村婦人会

役員	氏名	出身
会長	安里 郁江	田嘉里
副会長	大山 涼子	喜如嘉
書記	平良 祐子	謝名城
会計	玉城 宏美	田嘉里

■村青年会

役員	氏名	出身
会長	宮城 一博	塩屋
副会長	上原 義一	田嘉里
副会長	屋我 咲希	饒波
事務局長	宮城 光一	田嘉里
書記・会計	宮城 福太郎	田嘉里

■村老人会

役員	氏名	出身
会長	新城 繁正	塩屋
副会長	大嶺 健光	田嘉里
副会長	仲井間 幸子	饒波
会計	山城 芳子	大宜味

■村社会福祉協議会


役員	氏名	出身
会長	平良 森雄	大兼久
副会長	山城 芳子	大宜味

■村商工会

役員	氏名	出身
会長	仲井間 宗利	饒波
副会長	平良 美恵子	喜如嘉
副会長	宮城 貢	塩屋

クガニー芸能がMESHサポーターに20万円の寄付

大宜味村出身者を中心に活躍しているクガニー芸能（平良兼会長）は4月7日、NPO法人MESHサポーター（小濱正博理事長）を訪れ、20万円を贈呈しました。寄付は、北部の救える命を救う活動を、少しでも支援しようと同役員会で話し合っただけで決まりました。平良兼会長は「微力ながら今後も寄付など支援を続けていくので、活動頑張ってください」と、クガニー芸能の代表者へ感謝の言葉を述べました。



小濱正博理事長に寄付金を渡す平良兼会長（写真中央）

村の人口

4月未現在

男	1,734人 (-10)
女	1,650人 (-4)
計	3,384人 (-14)

世帯数 1,656世帯 (-5)

出生 2人	転入 13人
死亡 6人	転出 24人

※注()内数は対前月比

地デジ支援し隊

窓口開設スケジュール

沖縄県では、市町村民税非課税世帯を対象に地デジ支援策を実施しており、6～7月の毎週木曜日（6月23日の慰霊の日を除く）9：00～17：00まで、大宜味村役場庁舎1階で地デジ相談窓口を設置致します。

お問い合わせ先：地デジ支援し隊事務局
電話 **098-951-2700**（平日9：00～17：00）

満1歳お誕生日おめでとう!!
(ツツカー祝い)

☆世界にたったひとつだけのスマイル! ☆

明るく・元気で・素直に
すくすく育ってね



輝く未来の大宜味っ子!

前田 瑠邑 ちゃん
(塩屋)

Happy Birthday

6 June 6月1日 ~ 7 July 7月10日 大宜味村カレンダー

1 水	◆区長会
2 木	◆村教委計画訪問（喜如嘉小）
3 金	◆各種団体GG大会
4 土	◆地区中体連（～5日）
5 日	
6 月	振替休日（大宜味中）
7 火	◆村学力向上対策委員会総会
8 水	
9 木	◆地デジ支援隊窓口開設9：00～17：00（役場庁舎1階）
10 金	
11 土	
12 日	◆日曜授業参観（大宜味中）・PTA親子レク
13 月	振替休日（大宜味中）
14 火	◆地域教育懇談会（喜如嘉小学校区）
15 水	◆地域教育懇談会（大宜味小学校区）
16 木	◆地デジ支援隊窓口開設9：00～17：00（役場庁舎1階）
17 金	
18 土	
19 日	◆家庭の日 ◆父の日
20 月	◆小学4年ダム施設見学 ◆婦人ガン検診（午後：改善センター） ◆村体協ゴルフ大会
21 火	◆小学5年宿泊学習（～22日）

22 水	
23 木	慰霊の日
24 金	◆法律・行政合同相談13：30～16：30（旧法務局）
25 土	◆地区ミニバスケット交歓会（～26日） ◆郡野球大会（～26日）
26 日	◆日曜授業参観（津波・喜如嘉小学校）
27 月	振替休日（津波・喜如嘉小学校）
28 火	◆地域教育懇談会（塩屋小学校区）
29 水	◆地域教育懇談会（津波小学校区）
30 木	◆地デジ支援隊窓口開設9：00～17：00（役場庁舎1階）
7月 July	
1 金	◆区長会 ◆村生徒指導連絡協議会
2 土	◆第8回リクジョっ子大会
3 日	◆郡ソフトボール大会
4 月	◆夢語るウィーク（～10日） ◆村教委計画訪問（幼稚園→給食センター）
5 火	
6 水	
7 木	◆地デジ支援隊窓口開設9：00～17：00（役場庁舎1階）
8 金	◆体験の翼入団式 ◆住民検診（午前：津波） ◆喜如嘉保育所ぶながや夕涼み会
9 土	◆学対家庭地域部会視察研修
10 日	◆村バスケットボール大会

あんしえったん むかしやし

塩屋名所大保橋

古い写真には旧字で「塩屋名所大保橋（検閲済）」の印字がある。昭和9年、この橋を含む湾岸道路が完成し、初めて塩屋湾より北まで車両で行けるようになった。堤が川の途中まで延び、橋長は52mと短い。大雨や台風には悩まされ、シャーロット台風では崩落したという。集落のヤーウイ（屋の上）に広がる段々畑も印象的だ。

新しい大保橋は昭和55年に完成。堤は無くなり、橋長は3倍以上になった。現在のヤーウイにはイモや野菜に代わって、緑の木々がこんもりと茂っている。



村内あれこれ

塩屋漁港集落から村給食センターにもずくの提供

「地域で、もずくの養殖ができるようになったことをPRしていきたい」と意気込んでいます。今後、同集落では地域の子どもの食育も兼ねて、もずくの収穫体験も企画しているそうです。



塩屋漁港集落（宮城辰徳会長）は5月18日、塩屋漁港で収穫した養殖もずく20kgを村給食センター（伊是名和代所長）に提供しました。同集落は、漁業再生支援事業を活用して3年前から同漁港で、もずくやシャコガイなどを養殖しており、昨年村給食センターのほか、大宜味一心会やえすの里にも採れたもずくの一部を贈っています。宮城辰徳会長は

津波区から交通安全を発信

春の全国交通安全運動が実施される5月11日から20日までの10日間、津波区老人会（上間久明会長）は、同区の国道沿いでテントを張り交通安全の啓発活動を実施しました。同区の国道沿いは、普段からスピードを出す車両が多いため、事故に対する懸念の声もあり、交通事故防止を呼びかけようと同区の老人会で話し合い、キャンペーンを展開しました。同区老人会の中曽根善子さんは「大宜味村の入り口である津波区で、無事故を実現できれば、村全体の交通安全の啓発にもつながると思う」と強調しました。



島袋義久村長1日民生委員

村民生委員・児童委員協議会（山川清会長）は5月6日、民生委員・児童委員の日（5月12日）活動強化週間運動の一環として、島袋義久村長を1日民生委員に任命し、委員の活動をPRしました。島袋義久村長は、根路銘の宮城新栄（95歳）さんと、饒波区の金城マツさん（94歳）宅を訪問し、「生涯現役ということを実践されており、我々村民の誇りです」と激励しました。



根路銘区・宮城新栄さんの自宅で



饒波区・金城マツさんの自宅で